

## 塗 装 仕 様 書

仕 様：国土交通省公共建築工事標準仕様書(令和4年版)

適 用：木部の合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 18.4.2

適用範囲：木部 表 18.4.1

工 程	種 別		塗 料 そ の 他			塗 付 け 量 (kg/m <sup>2</sup> )
	A種	B種	規格番号	規 格 名 称	種 類	
素地ごしらえ	○		18.2.2による。			—
1 下塗り (1回目)	○	○	JASS 18 M-304	木部下塗り用調合ペイント	合成樹脂	0.09
2 下塗り (2回目)	○	—	JASS 18 M-304	木部下塗り用調合ペイント	合成樹脂	0.09
3 パテかい	—	○	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	—
4 研磨紙ずり	—	○	研磨紙 P120～220			—
5 中塗り	○	○	JIS K 5516	合成樹脂調合ペイント	1種	0.09
6 上塗り	○	○	JIS K 5516	合成樹脂調合ペイント	1種	0.08

(注) 1. 下塗りは、塗料を素地によくなじませるように塗る。木口部分は、特に丁寧に行う。

2. 素地ごしらえの種別は、塗料その他の欄による。

3. JASS 18 M-304 は、日本建築学会材料規格である。

木部の合成樹脂調合ペイント塗りは表 18.4.1 により、種別は特記による。特記がなければ、屋外はA種、屋内はB種とする。ただし、多孔質広葉樹の場合を除く。